

Cisco UCS C240 M6 ラックサーバー

目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 製品の概要 | 3 |
| 大量データを処理するアプリケーションに対応可能な優れたパフォーマンス | 4 |
| 製品仕様 | 5 |
| システム要件 | 6 |
| 発注情報 | 6 |
| 保証情報 | 7 |
| シスコによるサポート | 7 |
| 製品持続可能性 | 7 |
| シスコおよびパートナーの提供サービス | 8 |
| Cisco Capital | 8 |

Cisco UCS® C240 M6 ラックサーバーは、業界トップクラスのパフォーマンスと拡張性を提供します。

製品の概要



Cisco UCS C240 M6 ラックサーバーは、業界トップクラスのパフォーマンスと拡張性を提供する 2 ソケット、2 ラックユニット (2 RU) のラックサーバーです。ビッグデータや分析、コラボレーションなど、ストレージおよび I/O 負荷の高いさまざまなインフラストラクチャワークロードをサポートします。Cisco UCS C シリーズ M6 ラックサーバーは、単独サーバーとしての利用も、Cisco Unified Computing System™ (Cisco UCS) 管理環境にシステム統合されたサーバーとしての展開もできます。また、Cisco Intersight™ を使用して、シスコが誇る標準ベースのユニファイドコンピューティングイノベーションのメリットを活用し、総所有コスト (TCO) の削減やビジネス俊敏性の向上を実現できるようになりました。

エンタープライズクラスの Cisco UCS C240 M6 サーバーは、増加の一途をたどるコンピューティングおよびデータ集約型のリアルタイム処理に応じて、Cisco UCS ポートフォリオの機能を 2 RU フォームファクタで拡張します。第 3 世代の Intel® Xeon® スケーラブルプロセッサが組み込まれており、ソケットあたり最大 40 コアをサポートし、前世代と比較してメモリが 33% 増えました。

C240 M6 ラックサーバーは、UCS ラックサーバーのポートフォリオに多くの新しい革新をもたらします。高速 I/O、DDR4 メモリバス、および拡張ストレージ機能用の PCIe Gen 4.0 拡張スロットの導入により、サーバーのパフォーマンスと効率が大幅に向上し、アプリケーションのパフォーマンスが最適化されます。次のような機能があります。

- ソケットあたり最大 40 コアの第 3 世代 Intel Xeon スケーラブル CPU をサポート
- 高密度の DDR4 DIMM を含む最大 32 個の DDR4 DIMM でパフォーマンスを向上 (ソケットあたり 16 個の DIMM)
- 16 X DDR4 DIMM および 16 X Intel Optane™ 永続メモリモジュール (最大 12 TB のメモリ)
- 最大 8 個の PCIe Gen 4.0 拡張スロットとモジュラー LAN-on-motherboard (mLOM) スロット
- Cisco UCS VIC 1400 シリーズ アダプタとサードパーティのオプションのサポート
- 最大 28 のホットスワップ可能な Small-Form-Factor (SFF) SAS/SATA または
- NVMe :
 - 28 SFF SAS/SATA (最大 8x NVMe)
 - すべての NVMe SKU (SN) で 26 NVMe
 - すべての NVMe SKU (N) で 14 NVMe
 - 16 台の LFF ドライブ (4 台の背面 (SAS/SATA/NVMe) ディスクドライブのオプション付き)、または 16 台のラージフォームファクター (LFF) 3.5 インチドライブと 2 台のホットスワップ可能な背面 SFF ドライブ

- 12 Gbps の SAS モジュラ RAID コントローラは、専用スロットで搭載構成が可能。その他の Gen 4.0 拡張スロットは他の拡張カードで使用可能
- PCIe Gen4 x4 での 26 NVMe ドライブのオプション (2 : 1 のオーバーサブスクライブ)
- M.2 起動用ドライブ (オプション)
 - オプションのハードウェア RAID 構成で最大 960 GB
- 最大 5 つの GPU をサポート
- 10/40 Gbps のクワッドポートまたは 40/100 Gbps のデュアルネットワーク接続をサポートし、PCIe スロットを使用せずに、Cisco UCS 仮想インターフェイスカード (VIC) をモジュール型 LAN-On-Motherboard (mLOM) スロットで搭載可能
- Intel x550 10GBASE-T LAN-On-Motherboard (LOM) デュアルポートとして組み込み
- 起動用のモジュラー M.2 SATA SSD

大量データを処理するアプリケーションに対応可能な優れたパフォーマンス

Cisco UCS C240 M6 ラックサーバーは、以下のようなさまざまな企業のワークロードに最適です。

- ビッグデータ、分析
- コラボレーション
- 中小規模データベース
- 仮想化と統合
- ストレージサーバー
- 高性能アプライアンス

C240 M6 サーバーは、スタンドアロンサーバーとして展開するか、Cisco UCS 管理環境の一部として使用するか、または Cisco Intersight を介して展開することができます。Cisco Intersight と組み合わせて使用すると、C240 M6 では、Cisco® SingleConnect テクノロジーを含むユニファイド コンピューティングの効率と自動化がエンタープライズ アプリケーションに提供され、スイッチングとケーブリングの要件が劇的に軽減されます。

Cisco Intersight は UCS Manager の使い慣れた機能を、サービス プロファイル、テンプレート、およびポリシーベース管理に使用して、迅速な導入を実現するとともに、導入の一貫性を確保します。さらに、エンドツーエンドサーバーの可視性、管理、ベア メタル環境と仮想環境の両方の制御も実現します。

Cisco Integrated Management Controller (IMC) は、以下のようなさまざまな業界標準をサポートする包括的なアウトオブバンド サーバ管理機能を提供します。

- Redfish バージョン 1.11.1 (2021.1 schema0)
- Intelligent Platform Management Interface (IPMI) v2.0
- 簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) v2 および v3
- Syslog
- シンプル メール転送プロトコル (SMTP)

- Key Management Interoperability Protocol (KMIP)
- cKVM (まったく新しい Cisco KVM)
- コマンドライン インターフェイス (CLI)
- XML API

Python、Microsoft PowerShell、Ansible、Puppet、Chefなどで、管理ソフトウェア開発キット (SDK) を提供しており DevOps が統合可能です。統合の詳細については、Cisco DevNet <https://developer.cisco.com/site/ucs-dev-center/> [英語] を参照してください。

製品仕様

表 1 に、Cisco UCS C240 M6 ラックサーバーの仕様を示します。

表 1. 仕様

| 項目 | 仕様 |
|-------------------------------|--|
| フォームファクタ | 2 RU ラックサーバ |
| プロセッサ | ※ 3 世代インテル Xeon スケーラブルプロセッサ (1 または 2) |
| メモリ | 32 個の DDR4 DIMM スロット : 16、32、64、128、および 256 GB、最大 3200 MHz スピードに対応 Intel Optane DC パーシステントメモリ (128G、256G、512G) のサポート |
| PCIe 拡張 | PCIe 4.0 スロット X 8、専用 12 Gbps RAID コントローラ スロット X 1、専用 mLOM スロット X 1 |
| RAID コントローラ | <ul style="list-style-type: none"> • 内部コントローラ : Cisco 12 Gbps Modular RAID Controller (PCIe 4.0) と 2G Raid コントローラ、最大 28 台の SAS/SATA ドライブ用の 4GB キャッシュ。最大 16 台のドライブ用 12G SAS HBA (SX SKU で最大 2 つの HBA) と 4 GB のフラッシュバック書き込みキャッシュ (FBWC) により、最大 10 台の SAS および SATA ハードディスクドライブ (HDD)、SSD、NVMe PCIe SSD、または Cisco 12 Gbps モジュラ SAS ホストバスアダプタ (HBA) にエンタープライズクラスのデータ保護を提供。 • 外部コントローラ : Cisco 12 Gbps 9500-8e SAS HBA |
| 内蔵ストレージ | バックプレーンオプション : <ul style="list-style-type: none"> • 最大 28 台の 2.5 インチ SAS/SATA HDD および SSD (最大 4 台の NVMe PCIe ドライブ) • 最大 26 台の 2.5 インチ NVMe PCIe SSD (すべて直接接続 Gen4 x4) • 最大 16 台の 3.5 インチ SAS/SATA HDD および SSD、オプションで 2 台のリア 2.5 インチ HDD および SSD (最大 4 台の NVMe PCIe ドライブ) |
| 組み込みネットワーク インターフェイス カード (NIC) | デュアル 10GBASE-T Intel x550 イーサネットポート |
| mLOM (LAN on Motherboard) | 10/25/40/100 Gbps アダプタに柔軟に対応可能な専用 mLOM スロット |
| 電源装置 | ホットプラグ可能な冗長 1050W AC、1050W DC、1600W AC、2300W AC |
| 他のストレージ | <ul style="list-style-type: none"> • サーバユーティリティ専用ベースボード管理コントローラ (BMC) FlexMMC (オンボード) • HW Raid をサポートするデュアル M.2 SATA SSD |

| 項目 | 仕様 |
|-----------------------|---|
| 管理 | <ul style="list-style-type: none"> • Cisco Intersight • Cisco Integrated Management Controller (IMC) • Cisco UCS Manager |
| ラック オプション | ボール ベアリング付きレール キットとオプションのリバーシブルなケーブル管理アーム (CMA) |
| ハードウェアおよびソフトウェアの相互運用性 | サポートされるオペレーティング システムと周辺機器のオプションの一覧については、『 Cisco Hardware and Software Interoperability List 』 [英語] を参照してください。 |

システム要件

表 2 にサーバのシステム要件を示します。

表 2. システム要件

| 項目 | 要件 |
|---------------------------|----------------|
| Cisco UCS Manager (オプション) | リリース 4.2(1) 以降 |
| Cisco IMC | リリース 4.2(1) 以降 |

発注情報

表 3. 発注情報

| 部品番号 | 製品の説明 |
|----------------|--|
| UCSC-C240-M6SX | 最大 28 個の SFF ドライブベイを備えた C240 M6 2RU 標準サーバー |
| UCSC-C240-M6SN | 最大 28 個の NVMe ドライブ機能を備えた C240 M6 2RU NVMe 最適化サーバー |
| UCSC-C240-M6S | 最大 12 個の SFF ドライブとオプションのメディアドライブを備えた C240 M6 2 RU |
| UCSC-C240-M6N | 最大 12 個の NVMe ドライブとオプションのメディアドライブを備えた C240 M6 2 RU |
| UCSC-C240-M6L | 最大 16 個の LFF ドライブベイを備えた C240 M6 2RU 標準サーバー |

サーバーの設置またはアップグレードについては、『[Cisco UCS C240 M6 Server Installation and Service Guide](#)』 [英語] を参照してください。

構成情報については、以下を参照してください。

- [Cisco UCS C240 M6 SFF ラックサーバー仕様書](#) [英語]
- [Cisco UCS C240 M6 LFF ラックサーバー仕様書](#) [英語]

保証情報

Cisco UCS C240 M6 サーバーには、3年間の翌営業日（NBD）のハードウェア保証と90日間のソフトウェア保証があります。

シスコによるサポート

Cisco Smart Net Total Care® および Cisco ソリューション サポート サービスは、シスコ テクニカル サービス ポートフォリオの一環として、Cisco Unified Computing System (Cisco UCS) 保証を補強しています。Smart Net Total Care には、受賞歴のある、業界をリードするシスコの基本的なテクニカルサービスが含まれています。また、Smart Net Total Care ポータルのスマート機能を通じて、実用的かつ実用的なビジネスインテリジェンスも提供されます。[Smart Net Total Care](#) [英語] の詳細をご覧ください。

Cisco ソリューション サポートには、シスコ製品サポートとソリューションのサポートの両方が含まれており、製品サポート単体の場合よりも平均 43% 迅速にマルチベンダー環境の複雑な問題を解決します。Cisco Solution Support は、データセンター管理の重要な要素であり、パフォーマンス、信頼性、投資回収率を維持しながら、発生した問題の迅速な解決を支援します。

このサービスは、エコシステムに導入されたシスコ製品とソリューション パートナー製品の両方に対応するため、マルチベンダーのシスコ環境全体でのサポートが一元化されます。シスコ製品またはソリューション パートナーの製品のどちらにも問題がある場合でも、シスコにご連絡ください。シスコのエキスペートが主な連絡窓口となり、最初のお電話から問題の解決までお客様をサポートします。[Cisco Solution Support](#) [英語] の詳細をご覧ください。

製品持続可能性

シスコの環境、社会、ガバナンス (ESG) の活動に関する詳細は、シスコの企業の社会的責任 (CSR) および持続性 [レポート](#) を参照してください。

表 4. シスコの環境保全に関する情報

| 持続可能性に関するトピック | | 参照先 |
|---------------|---------------------------------|---|
| 一般 | 製品の素材に関する法律および規制に関する情報 | 材料 |
| | 製品、バッテリー、パッケージを含む電子廃棄物法規制に関する情報 | WEEE 適合性 |
| | 製品の回収および再利用プログラムに関する情報 | Cisco Takeback & Reuse Program |
| | 持続可能性に関するお問い合わせ | 連絡先: csr_inquiries@cisco.com |
| | 動作および非動作条件 | 製品仕様 |
| 材料 | 製品パッケージの重量と材料 | 連絡先: environment@cisco.com |

シスコおよびパートナーの提供サービス

シスコは、業界をリードするパートナー企業とともに、Cisco UCS X シリーズ モジュラーシステム ソリューションの導入と移行を支援するサービスを提供します。シスコ ユニファイド コンピューティング システム サービスは、俊敏性に優れたインフラストラクチャの構築、価値実現までの時間の短縮、導入および移行時の可用性の維持をサポートします。また導入後は、ビジネス ニーズの変化に応じたパフォーマンス、可用性、および復元力の向上をサポートすることで、さらなるリスクの軽減を可能にします。詳細については、<https://www.cisco.com/go/unifiedcomputingservices> を参照してください。

Cisco Capital

目的達成に役立つ柔軟な支払いソリューション

Cisco Capital® により、目標を達成するための適切なテクノロジーを簡単に取得し、ビジネス変革を実現し、競争力を維持できます。総所有コスト (TCO) の削減、資金の節約、成長の促進に役立ちます。100 カ国あまりの国々では、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、およびサードパーティの補助機器を購入するのに、シスコの柔軟な支払いソリューションを利用して、簡単かつ計画的に支払うことができます。[詳細はこちらをご覧ください。](#)

シスコ コンタクトセンター



自社導入をご検討されているお客様へのお問い合わせ窓口です。

製品に関して | サービスに関して | 各種キャンペーンに関して | お見積依頼 | 一般的なご質問

お問い合わせ先

お電話での問い合わせ

平日 9:00 - 17:00

0120-092-255

お問い合わせウェブフォーム

cisco.com/jp/go/vdc_callback



©2022 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco, Cisco Systems, およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における商標登録または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R) この資料の記載内容は2022年7月現在のものです。この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

cisco.com/jp